

【2134】 教養科目 基礎技術分野			授業形態	担当教員名	開講年次	開講時期	開講学科					
情報リテラシーⅡ			演習	奈良拓哉	1年	後期	こども発達学科					
単位数	授業回数	時間数	卒業要件				免許・資格			単位認定の方法と フィードバックの有無		
			必修	選択			小学校	幼稚園	保育士			
1	15	30	1			○	○		期末試験			
学士力の分類 当該科目で育成できる主要な分類項目	≪知識・理解≫ 基礎知識の体系的理解 多文化・異文化 文化・社会・自然		≪汎用的技能≫ コミュニケーションスキル 数量的スキル 情報リテラシー 論理的思考力 問題解決力				≪態度・志向性≫ 自己管理能力 チームワーク リーダーシップ 倫理観 社会的責任 生涯学習力				《獲得した能力を総合的に利用し、自ら設定した課題へ適し、その課題を解決する能力》 期末レポート 授業内小テスト 40 有 授業内提出物 40 有 授業内活動 20 有 その他 計 100 フィードバックの方法	
	○	—	—	—	○	○	○	○	○	○		
	≪知識・理解≫ 情報化社会		≪汎用的技能≫ 情報リテラシー、コンピュータリテラシー、データサイエンス				≪態度・志向性≫ 情報倫理					課題は出題時に評価のポイントを示し、内容が不足する場合は再提出を求める。 タッチタイプの技術習得の状況は、個別に管理する記録表で随時確認できる。
	≪知識・理解≫ 情報化社会		≪汎用的技能≫ 情報リテラシー、コンピュータリテラシー、データサイエンス				≪態度・志向性≫ 情報倫理					アクティブラーニングの有無(内容) 有
授業概要		・「情報リテラシーⅠ」の学習を踏まえ、さらに高度なPC活用能力について実践的に学ぶ。 ・情報化社会において、データサイエンスの基礎となる統計処理やプログラミング等の知識や手法を実践的に学ぶ。								実習		
授業の到達目標		・「情報リテラシーⅠ」で学んだ「Word、Excel、PowerPoint」等の操作が、さらに円滑に行えるようになる。 ・数理・データサイエンス・AI 等への理解が深まり、データを適切に活用する手法を身につけている。										
単位認定の要件		全ての課題・レポートが提出されていること。										
授業計画 (予習、復習の内容・時間含む)		回	内 容									
		1	授業や表計算ソフトの概要を解説する。 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する									
		2	表操作やオートフィル、相対参照・絶対参照などについて解説する。 予習:(0分) オートフィルや相対参照・絶対参照の操作を確認する 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する									
		3	データの集計について①(和、平均、順位などについて解説する。) 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する									
		4	データの種類や分散、ばらつきなどについて説明する。 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する									
		5	棒グラフ、折れ線グラフ、散布図、箱ひげ図などの表現方法について説明する。 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する									
		6	ソフトウェア間におけるデータの相互利用について解説する。 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する									
		7	条件分岐について解説する。 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する									
		8	データの集計について②(vlookup関数[近似値検索])について解説する。 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する									
		9	データの集計について③(vlookup関数[完全一致検索])について解説する。 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する									
		10	データの集計について④(並び替え、抽出などについて解説する。) 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する									
		11	データの集計について⑤(count関数、countif関数などについて解説する。) 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する									
		12	データの集計について⑥(ピボットテーブル などについて解説する。)[小規模データ(数百~数千件)を集計・加工する] 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する									
		13	データ・AI 利活用における留意事項(データ倫理、生成AIの留意事項などについて解説する。) 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する									
		14	プログラミングを理解するため、複数のExcelファイルからデータを抽出し集計するプログラムを作成する。 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する									
		15	授業の内容をまとめ、授業内小テストを実施する。 予習:(45分) 授業内小テストに備え、これまでの学習内容を確認する。 復習:(0分)									
教科書・教材		できるポケット 時短の王道 Excel関数全事典 改訂4版 2024/2021/2019/2016 & Microsoft 365対応										
参考書・参考文献等		随時参考資料を配布する。										
履修上の注意等		・毎回の授業時には、各自のPCを必ず持参すること。 ・PCの操作スキル向上のため、一日に一回はPCの電源を入れ、短時間であっても毎日使用するようにしてほしい。										
実務経験との関連		実務経験の有無	無									

[4134] 教養科目 基礎技術			授業形態		担当教員名		開講年次	開講時期	開講学科																																			
情報リテラシーⅡ			演習		奈良拓哉		1年	後期	フードマネジメント学科																																			
単位数	授業回数	時間数	卒業要件			免許・資格				単位認定の方法とフィードバックの有無																																		
1	15	30	必修	選択		フードコーディネーター	フードスペシャリスト	フードサイエンティスト	食の8次産業化プロフェッサー(食PRO)	期末試験																																		
学士力の分類 当該科目で育成できる主要な分類項目			《知識・理解》		《汎用的技能》				《態度・志向性》																																			
			基礎知識の体系的理解	多文化・異文化文化・社会・自然	コミュニケーションスキル	数量的スキル	情報リテラシー	論理的思考力	問題解決力	自己管理能力	チームワーク	リーダーシップ	倫理観	社会的責任	生涯学習力	《獲得した能力を総合的に利用し、自ら設定した課題へ適用し、その課題を解決する能力》																												
当該科目のキーワード			《知識・理解》		情報化社会							期末レポート																																
			《汎用的技能》		情報リテラシー、コンピュータリテラシー、データサイエンス							授業内小テスト 40 有																																
授業概要			《態度・志向性》		情報倫理							授業内提出物 40 有																																
												授業内活動 20 有																																
授業の到達目標												計 100																																
												フィードバックの方法																																
単位認定の要件			全ての課題・レポートが提出されていること。									課題は出題時に評価のポイントを示し、内容が不足する場合は再提出を求める。タッチタイプの技術習得の状況は、個別に管理する記録表で随時確認できる。																																
授業概要			・「情報リテラシーⅠ」の学習を踏まえ、さらに高度なPC活用能力について実践的に学ぶ。 ・情報化社会において、データサイエンスの基礎となる統計処理やプログラミング等の知識や手法を実践的に学ぶ。									アクティブラーニングの有無(内容) 有																																
授業の到達目標			・「情報リテラシーⅠ」で学んだ「Word、Excel、PowerPoint」等の操作が、さらに円滑に行えるようになる。 ・数値・データサイエンス・AI等への理解が深まり、データを適切に活用する手法を身につけている。									実習																																
授業計画(予習、復習の内容・時間含む)			<table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>授業や表計算ソフトの概要を解説する。 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>表操作やオートフィル、相対参照・絶対参照などについて解説する。 予習:(0分) オートフィルや相対参照・絶対参照の操作を確認する 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>データの集計について①(和、平均、順位などについて解説する。) 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>データの種類や分散、ばらつきなどについて説明する。 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>棒グラフ、折れ線グラフ、散布図、箱ひげ図などの表現方法について説明する。 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>ソフトウェア間におけるデータの相互利用について解説する。 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>条件分岐について解説する。 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>データの集計について②(vlookup関数[近似値検索]について解説する。) 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>データの集計について③(vlookup関数[完全一致検索]について解説する。) 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>データの集計について④(並び替え、抽出などについて解説する。) 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>データの集計について⑤(count関数、countif関数などについて解説する。) 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>データの集計について⑥(ピボットテーブル などについて解説する。) 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>データ・AI 利活用における留意事項(データ倫理、生成AIの留意事項などについて解説する。) 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>プログラミングを理解するため、複数のExcelファイルからデータを抽出し集計するプログラムを作成する。 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>授業の内容をまとめ、授業内小テストを実施する。 予習:(45分) 授業内小テストに備え、これまでの学習内容を確認する。 復習:(0分)</td> </tr> </tbody> </table>										回	内 容	1	授業や表計算ソフトの概要を解説する。 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する	2	表操作やオートフィル、相対参照・絶対参照などについて解説する。 予習:(0分) オートフィルや相対参照・絶対参照の操作を確認する 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する	3	データの集計について①(和、平均、順位などについて解説する。) 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する	4	データの種類や分散、ばらつきなどについて説明する。 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する	5	棒グラフ、折れ線グラフ、散布図、箱ひげ図などの表現方法について説明する。 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する	6	ソフトウェア間におけるデータの相互利用について解説する。 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する	7	条件分岐について解説する。 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する	8	データの集計について②(vlookup関数[近似値検索]について解説する。) 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する	9	データの集計について③(vlookup関数[完全一致検索]について解説する。) 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する	10	データの集計について④(並び替え、抽出などについて解説する。) 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する	11	データの集計について⑤(count関数、countif関数などについて解説する。) 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する	12	データの集計について⑥(ピボットテーブル などについて解説する。) 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する	13	データ・AI 利活用における留意事項(データ倫理、生成AIの留意事項などについて解説する。) 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する	14	プログラミングを理解するため、複数のExcelファイルからデータを抽出し集計するプログラムを作成する。 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する	15	授業の内容をまとめ、授業内小テストを実施する。 予習:(45分) 授業内小テストに備え、これまでの学習内容を確認する。 復習:(0分)
回	内 容																																											
1	授業や表計算ソフトの概要を解説する。 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する																																											
2	表操作やオートフィル、相対参照・絶対参照などについて解説する。 予習:(0分) オートフィルや相対参照・絶対参照の操作を確認する 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する																																											
3	データの集計について①(和、平均、順位などについて解説する。) 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する																																											
4	データの種類や分散、ばらつきなどについて説明する。 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する																																											
5	棒グラフ、折れ線グラフ、散布図、箱ひげ図などの表現方法について説明する。 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する																																											
6	ソフトウェア間におけるデータの相互利用について解説する。 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する																																											
7	条件分岐について解説する。 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する																																											
8	データの集計について②(vlookup関数[近似値検索]について解説する。) 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する																																											
9	データの集計について③(vlookup関数[完全一致検索]について解説する。) 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する																																											
10	データの集計について④(並び替え、抽出などについて解説する。) 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する																																											
11	データの集計について⑤(count関数、countif関数などについて解説する。) 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する																																											
12	データの集計について⑥(ピボットテーブル などについて解説する。) 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する																																											
13	データ・AI 利活用における留意事項(データ倫理、生成AIの留意事項などについて解説する。) 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する																																											
14	プログラミングを理解するため、複数のExcelファイルからデータを抽出し集計するプログラムを作成する。 予習:(0分) 復習:(45分) 授業で行ったPCの操作等を確実に覚えるため、内容を振り返り操作する																																											
15	授業の内容をまとめ、授業内小テストを実施する。 予習:(45分) 授業内小テストに備え、これまでの学習内容を確認する。 復習:(0分)																																											
教科書・教材			できるポケット 時短の王道 Excel関数全事典 改訂4版 2024/2021/2019/2016 & Microsoft 365対応																																									
参考書・参考文献等			随時参考資料を配布する。																																									
履修上の注意等			・毎回の授業時には、各自のPCを必ず持参すること ・PCの操作スキル向上のため、一日に一回はPCの電源を入れ、短時間であっても毎日使用するようしてほしい。																																									
実務経験との関連			実務経験の有無	無																																								